

# 法音

今月の  
ご法話

人は死があるからこそ、  
今を一生懸命に生きられるのです

日蓮宗

法音寺

令和2年

2月号

No.604

# 知恩報恩

## 感謝と親切

今日一日、  
受けた恩に感謝しましょう。  
恩を忘れぬ人は信頼されます。  
今日一日、  
人に親切にしましょう。  
人が喜び、自分もうれしい。  
仏の教えは  
知恩報恩の人となることです。

### 月刊・法音 令和2年2月号 No.604 目次

【信仰の指針】正念しょうねん  
朝のこない夜はない

今は懸命に生きましょう

1

人は死があるからこそ、今を一生懸命に生きられるのです

山首 鈴木正修

2

◆ 講日のご案内

◆ 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください

◆ 節分会のお知らせ

◆ 仏教まんが・ご先祖さま

◆ 「ご先祖さま」について

◆ 知っているようで知らなかった!? 法音寺のこと②

◆ お寺の本棚

◆ のりのね体験

◆ 支院だより

◆ 福祉のひろば  
○はぐくみ・ふれあい・よりせい

○昭徳会・養護老人ホーム高浜安立デイサービスセンターの挑戦

○昭徳会・YouTube動画配信開始

○日本福祉大学付属高校吹奏楽部・さらなる高みをめざして

◆ 賛助員ご芳名

◆ 幸せの種まき／編集後記

◆ 連載まんが・ひまわり・85 役に立ちたい

◆ 法音寺物語

◆ 法音寺の社会福祉・教育事業

表紙題字・信仰の指針 山首上人さま書

表紙写真・水仙

掲載写真 表紙・信仰の指針・3～15頁・梅田雅臣氏撮影

2頁・加納将人氏撮影

9796949290888281383634302719181615

信仰の指針

しょう

ねん

正念

今を懸命に生きましよう

日教五



クロッカス



朝のこない夜はない

山首 鈴木正修

ひと  
人は死があるからこそ、

いま  
今を一生懸命に生きられるのです

みな  
皆さんは幽霊の絵を見られたことがありますか。日本の  
幽霊の絵は髪をふり乱し、恨めしい目をした若い女性の姿  
というのが一般的ですが、実は幽霊には三つの共通した特  
徴があります。一つ目は、おどろ髪を後ろに長くひいて  
いるということ。二つ目は、両手を前に出しているという  
こと。三つ目は、足がないということです。

これらにはそれぞれ意味があります。おどろ髪を長くひ  
いているというのは、過去にとらわれているということであ  
す。ゝああすれば良かった。こうすれば良かった。昔は良



かったのに、と心が後ろにひっぱられているのです。二つ  
目の両手を前に出してゐるのは、どうなるかわからない未  
来のことを考えて取り越し苦労をしているということでは  
ない。ああなったらどうしよう。こうなったらどうしよう。と  
生きる姿勢が前のめりになってゐるのです。三つ目の足が  
ないというのは、今を一生懸命に生きなければいけないの  
に、過去と未来ばかりで肝心な今がないということを表し  
てゐます。なるほど、幽霊というのは他ならぬ私達のこと  
であつたと気づきます。私達の心を戒めているのが幽霊の  
絵なのです。

誰でも過去にとらわれることや、未来の不安に駆られる  
ことがあります。曹洞宗師家会長の青山俊董法尼が  
年寄りのための老人大学で講演をされた後、参加者の一人



から「正月しょうがつがきてまた年としをとって。どうも先生せんせい、この年としになると先さきが見みえてきて心こころ細ほそくていけませんねえ。体からだは動うごかないし、物ものおぼえは悪わるくなるし…」と言いわれました。それを聞いた法ほう尼にが「私わたしもね、そろそろ老ろう化か現象げんしょうで足腰あしこしはおかしくなるし、物もの忘れわすれはひどくなるし、我われながら嫌いやになっ  
てしまいますよ。でもね、昔むかしは物ものおぼえが良よかったとか、こ  
んなはずじゃなかったとどんなに言いってみても、昔むかしに帰かえ  
るはずもなく、物ものおぼえが良よくなるはずもありません。言い  
ったってどうにもならない繰くりり言ことは、言いわぬことです。私わたし  
はそこでスバツと切きり替かえて、後うしろを向むいている目めを前まえに  
向むけかえ、私わたしの残のこった人じん生せいの内うちでは今いまが一ばん番わか  
たったら一じ時かん間としをとる、明あした日たになったらそれだけ身しん心しんが  
老ろう化かする、だから今いまをがんばりましょうと、そう考かんえるよ  
うにしているんですよ」と言いうと、そこに居いあわせたお年とし



寄り達が「その通りですね」と相槌を打ったそうです。

年をとると、だんだん未来に夢を持ってなくなりがちです  
から、過去に対して、あの頃は良かったと思うことが  
多くなります。しかしそうになると、今がつまらなくなつて  
しまいます。また、過去に対して後悔の念が強い人は、そ  
の過去の重荷によって今が生きづらくなります。今をどう  
生きるかということが一番大切です。今をどう生きるかに  
よって、過去の経験のすべてがプラスにもマイナスにもな  
ります。

「あの経験のお陰で今の私がある」と言えるような今の生  
き方をするのが大事だと思います。どんな経験でも、そ  
の経験をいかに自分の財産として転換し、生きるための栄  
養として消化するかです。



平野恵子さんという方がおられます。この方は三人の幼い子どもさんに『子どもたちよ、ありがとう』と題する遺書を残され、癌のために四十一歳で亡くなられました。その後この遺書は出版されました。その本の中には「人生には、無駄なことは、何一つありません。お母さんの病気も、死も、あなた達にとって、何一つ無駄なこと、損なこととはならないはずです。大きな悲しみ、苦しみの中には、必ずそれと同じくらいのもの、いや、それ以上に大きな喜びと幸福が隠されているものなのです」と書かれています。母から子への命がけの真の遺言です。

識  
今を一生懸命に生きるために一番大事なことは、死を意  
識することです。

江戸時代の中期、佐賀鍋島藩士によって書かれた『葉隠』



の中なかに次つぎのように記しるされています。

「身み分ぶんや老ろう若じやくに関かん係けいなく、人ひとは死しつても死しに、迷まよつても死しぬ。とにもかくにも、人ひとは死しぬ定さだめなのである。誰だれであれ、このことを知しらないわけではない。じつは、極ごく意いというものがここに有ある。誰だれもがやがて死しぬと知しってはいるものの、自分じぶんだけは皆みなが死しんでしまつた後あとに死しぬように錯さつ覚かくして、まさか今いまにもその順じゆんがめぐつてくるとは少すこしも思おもつていない。寂さびしいかぎりではないか。死しというものに対たいしては、何も役やくに立たつものはなく、現げん実じつはまるで夢ゆめの中なかの戯たわぶれにも等ひとしい。このことをよく自じ覚かくし、決けつして油ゆ断だんしてはならない。それが極ごく意いである。今いますぐにも起おきる問もん題だいなのだから、しつかり心こころの準じゆん備びをしておくことだ」(聞き書き第だい二に・五ご)

まさかこの通とおりです。人にん間げんは致ち死し率りつ100パーセントです。死しはいつ起おきてもおかしくない人じん生せいの大だい問もん題だいなのです。



お通夜でこんな説教をされたお坊さんがいます。

「皆さん、今日は故人からの最後にして最大のメッセー  
ジがあります。それは『みんな死ぬぞ。だから心して生きよ  
です』

葬儀に出席する時は確かにこのことを感じなければなら  
ないと思います。

お釈迦さまは「四馬の譬喩」という譬えを説かれていま  
す。第一の馬は、御者のふりあげた鞭の影だけを見て走り  
出す馬で、駿馬です。第二は鞭が毛の先にふれて、走り出  
す馬です。第三は肉に鞭を感じてから走り出す馬です。第  
四は骨に達してからようやく走り出す馬です。

お釈迦さまはいったい何を話そうとされているのでし  
う。



こういうことです。遠い村や町の人々が亡くなったと聞いて、我が事と受けとめ、心して生きようとする人が第一の馬にたとえられる人です。自分の村や町での訃報を聞いて、うかうかしておれんぞぐと立ちあがる人が第二の馬にたとえられる人です。自分の親兄弟などにお迎えが来て遅ればせながら気づく人が第三の馬にたとえられる人です。最後は自分自身のお迎えが近くなってようやく気づく人、これが第四の馬にたとえられる人です。

人は皆、いや生きとし生けるものは皆例外なく死にます。老若を問わず、予告なし、待ったなしに死は訪れます。しっかりと第一の馬にたとえられる人のように生きなければいけません。

先代日達上人は、お若い頃から人間の死に関する本をよ



く読んでおられました。私がよく覚えていたのが、エリザベス・キューブラー・ロスという精神科の医師が書かれた『死ぬ瞬間』という本です。私が日達上人に勧められて読んだロス博士の本で印象に残っているのは『人生は廻る輪のように』（※）です。この中に興味深い話があります。ロス博士は「死というものを意識して生きるべきだ。死というものは今を生きている人間にとって大事なものだ。それを考え、理解し、受け入れることは大事なことだ」と言われています。

ロス博士は大学の授業で、大病をした人達に学生の前で講演をしてもらい、その後、その後に学生に質問をさせました。

『死とその過程』というセミナーです。第一回目に選ばれたのが、シユウオーツ夫人です。ロス博士が看護師さんから「シユウオーツ夫人がいいです。あの人はICU（集中



治療室)に15回も入ったことがありますから」と聞いて選ばれた人です。

シウオーツ夫人が講演をしてから数カ月後、ロス博士のところから夫人から、「先生、もう一度講演させてください」と連絡がきました。それに対してロス博士は「一人一回限りなんですよ」と答えましたが、「ぜひとも」と頼まれ、そこで違う生徒を集めて講演をしてもらうことにしました。講演の途中から話が前回とまったく変わっていきました。それは臨死体験の話でした。

「また私は死にそうになった。いや、一度死んだんです。病院に担ぎ込まれて危篤状態でした。部屋に蘇生チームが入ってきて死にも狂いで心肺蘇生をしました。その様子を病室の上の方から私は見ていました。お医者さんが死亡宣告をしてシーツを私の顔まで被せました。狼狽した研修



医いが変へんなジじョョークを言いったことことも覚おぼえていまいます」

その後ご、夫人ふじんは奇き跡せき的てきに蘇そ生せいしたののです。学がく生せい達たちはにわかには信しんじ難がたい話はなしでした。でもロス博はかせ士しだけだけは信しんじました。シユウオしゅうおーツ夫ふ人じんが「私わたくしは精せい神しん病びょうにななったんんでししょうか」と尋たずねると「違ちがいます。あなたは過か去こも、今いまも精せい神しん病びょうにはななっていまいません。私わたくしは医い師しとして証しょう明めいしまます」と答こたえまました。

その後ごもロス博はかせ士しはゲインズといいう牧ぼく師しとともに死しに関かんする研けん究きゅうを続つづけまました。しかしかし、紆う余よ曲きょく折せつががありロス博はかせ士しは、大だい学がく病びょう院いんをややめる決けつ心しんををしまました。そこそこに、なんなんと十じゅうカ月げつ前まえに亡なくななったシユウオしゅうおーツ夫ふ人じんが現あれたののです。そその姿すがたは空くう中ちゆうに浮ういているようようで、ままた透すきととおおつつてているよようだだったたららううです。そそして「ロス先せん生せい。帰かえつつててききまましたたよ。先せん生せいのオおフふイいスすままででごご一いっ緒しよしてしてももかかままいいまませんん？話はなははすすぐ



すみませんから」と言いました。その後、シユウォーツ夫人はオフィスのドアを自分で開け、部屋に入って「先生、今の研究をやめないでください。死を学ぶことは非常に大事です。先生の仕事はまだ始まったばかりです。私達がお手伝いしますわ」と言いました。

ロス博士は夫人がたしかにここに来たという証拠を残そうと、夫人にペンと紙をわたしました。夫人はすばやくペンを走らせ、その時のサインが今でも残っているそうです。死を学ぶということはとても大事なことです。死があるからこそ、人生は一生懸命に生きる価値があるのです。

※『人生は廻る輪のように』

著 エリザベス・キューブラー・ロス

訳 上野圭一

出版社 角川文庫



良い教えの話を聞きましょう。

全国の法音寺各支院・布教所では毎月の講日の中で  
三徳の教えを聞くことができます。

是非講日にご参詣いただき

教えを心にしみ込ませましょう。

法音寺本山は毎月7日、17日、27日が講日です。

◆今月の山首上人さまご親修日程

大阪支院	2月1日(土)	岡山支院	2月8日(土)
福山支院	2月9日(日)	東京支院	2月11日(火)
上野支院	2月21日(金)		

# 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください。

支院名	今月の講話日など	住所	電話番号
大乘山泰明寺	5日・20日	名古屋市中村区名駅2-37-3	☎(052)581-2069
開基堂	10日	江南市寄木町天道18	☎(0587)53-5436
東京支院	1日・11日・22日	東京都練馬区谷原2-6-37	☎(03)3904-1251
山形布教所	24日	山形市長町2-4-6	☎(023)681-0770
静岡支院	2日・12日・22日	磐田市長崎4-7-13	☎(0538)32-6625
豊川支院	4日・20日	豊川市中野川町1-26-3	☎(0533)86-4704
安城支院	8日・18日・28日	安城市新田町小山31-25	☎(0566)76-2504
明川支院	11日・16日・22日	豊田市明川町堂ノ脇1-2	☎(0567)32-1825
佐屋支院	4日・9日・24日	愛西市大井町浦田面296	☎(0568)72-7208
一宮支院	5日・16日・25日	一宮市大江1-7-4	☎(0568)22-5813
西春支院	1日・12日・22日	北名古屋市九之坪東ノ川20	☎(058)245-2939
岐阜支院	4日・14日・23日	岐阜市切通7-15-22	☎(058)388-2740
笠松布教所	11日	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23	☎(0584)78-4854
大垣支院	1日・11日・21日	大垣市宝和町5	☎(0575)22-0776
関支院	3日・9日・13日・23日	関市西福野町2-15-11	☎(0575)23-3771
平賀支院	9日・15日・25日	関市市平賀2-13-2	☎(0575)65-3933
郡上八幡支院	8日・16日・22日	郡上市八幡町小野7-21-3	☎(059)352-3633
四日市支院	3日・9日・22日	四日市市赤堀2-4-7	☎(0595)21-0127
上野支院	1日・3日・11日・21日	伊賀市上野向島町3475	

☎連絡は本山寺務局へ

京都支院	1日・11日・20日	京都市上京区北横町360	☎(075)231-3437
高槻支院	11日・21日	高槻市天神町1-9-2	☎(072)685-1003
大阪支院	1日・9日・23日	大阪市此花区西九条3-4-41	☎(06)6465-5051
和泉支院	8日・16日	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404	☎(072)66-3112
神戸支院	8日・21日	神戸市兵庫区五宮19-17	☎(078)360-4884
淡路支院	5日・25日	南あわじ市神代国衙910	☎(0799)42-0175
岡山支院	6日・8日・23日	岡山市南区若葉町1-16	☎(086)262-0818
高知布教所	11日	高知市上町5-5-39	☎(088)823-1983
福山支院	1日・9日	福山市西町3-19-5	☎(084)921-3078
三原支院	8日・23日	三原市皆実2-9-22	☎(0848)62-5087
安芸津支院	9日・16日	東広島市安芸津町三津3765-3	☎(0846)45-4012
坂支院	8日	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12	☎(082)885-1064
福岡支院	2日・15日・16日	福岡市早良区城西2-11-37	☎(092)821-7975
壱岐布教所	13日・23日	壱岐市石田町池田東触1-1-2	☎(0920)44-5445
筑後布教所	9日・23日	筑後市大字西牟田5954-1	☎(0942)53-7273
天草布教所	1日	上天草市大矢野町維和1502-1	☎(0964)58-0742
田川支院	9日・23日	田川市春日町7-30	☎(0947)42-1819
名古屋地区	2日・7日・17日・27日	名古屋市昭和区駒方町3-3	☎(052)831-7135
瀬戸布教所	9日・19日・29日	瀬戸市東本町2-20	☎(0561)85-6860
亀岡布教所	9日・23日	亀岡市篠町篠牧田73-1	☎(0771)25-7807

※開始時刻等については、それぞれにお問い合わせください。(掲載順不同)



・令和2年・

# 節分会

(開運厄除け祈願)

You Tubeで学ぼう!

節分って?



節分とはなぜ節分というのでしょうか? 鬼はなぜ角があつたらんパンツ(ふんどし)なのでしょう? 知っているようで知らない節分を説明しています。

## ～厄年早見表～

※数え年で表示

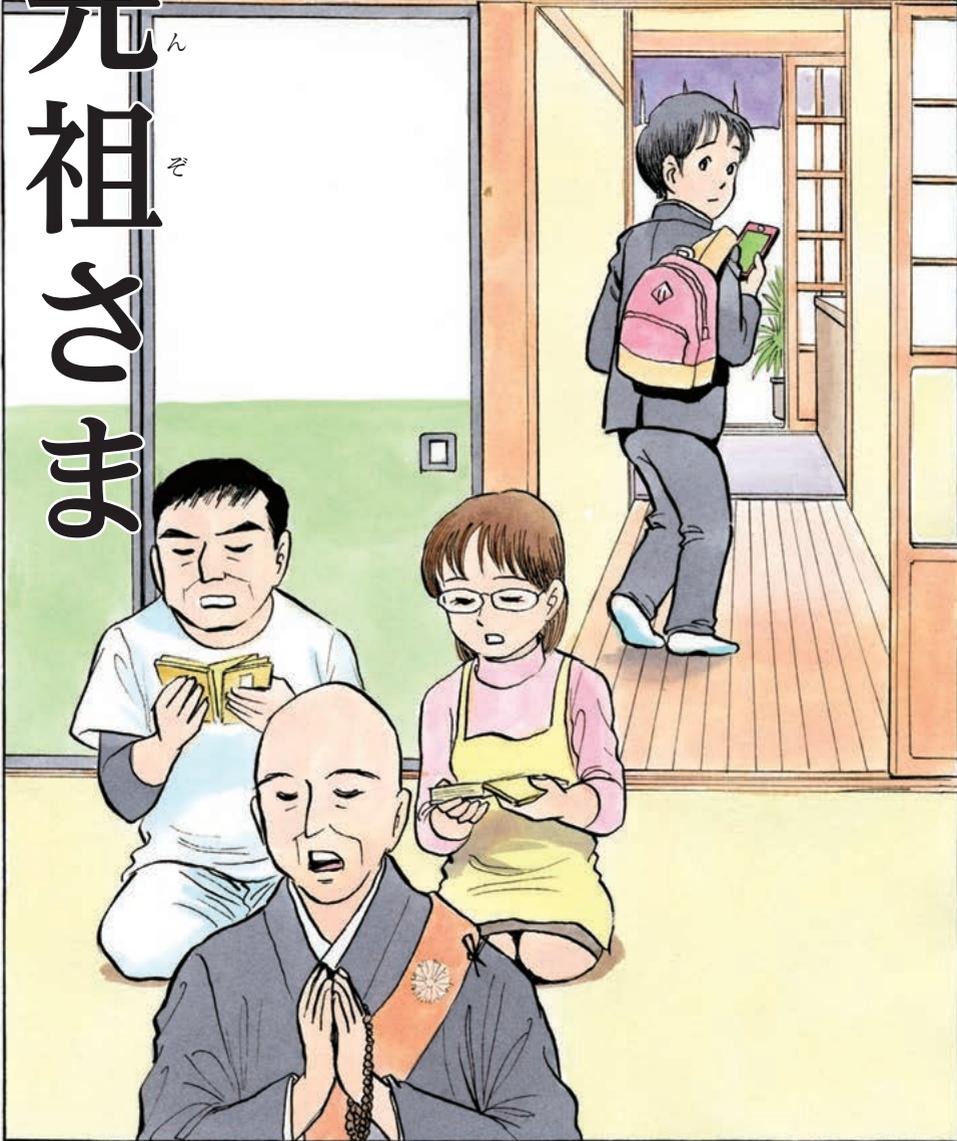
	前厄	本厄	後厄
男性	60才(昭和36年生)	61才(昭和35年生)	62才(昭和34年生)
	41才(昭和55年生)	42才(昭和54年生)	43才(昭和53年生)
	24才(平成9年生)	25才(平成8年生)	26才(平成7年生)
女性	60才(昭和36年生)	61才(昭和35年生)	62才(昭和34年生)
	32才(昭和64年生) 平成元年	33才(昭和63年生)	34才(昭和62年生)
	18才(平成15年生)	19才(平成14年生)	20才(平成13年生)

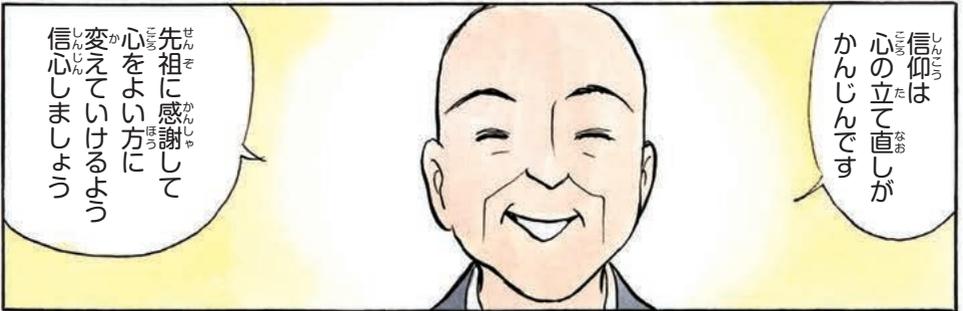
※法音寺では、厄年に関係なく、どなたでもお申込みできます。  
駐車場には限りがありますので、公共交通機関を利用してお越しください。

詳しくは、各支院・布教所までお問合せください

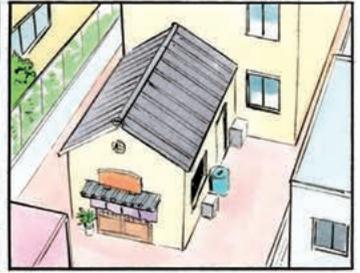
# ご先祖さま

せ  
ん  
ぞ













おい出かけるののか？  
どこ行くんだ



ちよつと



ちよつとじゃ  
わからん  
だろ



友達の家だよ  
友達の文化祭の  
ことで



まったく…



親父…アイツは  
若いころの俺  
そっくりだろ？



ずいぶん  
反抗したし  
心配もかけた

俺も若いころ  
親父とこんな  
だった  
よな



子どものことは  
怒れねえよな

すまなかったな  
親父…



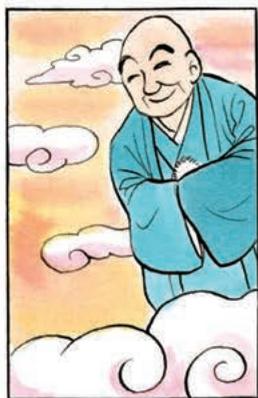
おまえこんなこと  
休みもそつだし  
夜おそくまで  
何やってんだ

写経よ



おじいちゃんの  
追善供養  
これで新と  
あなたを施主にした分  
できたわ



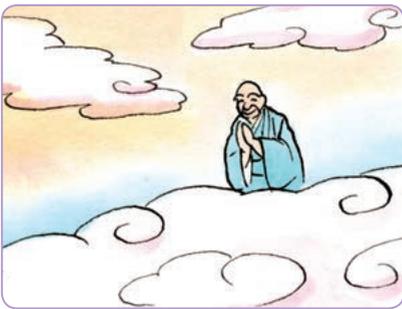


## 「ご先祖さま」について

「感謝の第一歩はまず先祖から」

この世の中に一人で生まれ、一人で生きている人はいません。親があり、先祖があり、周りの多くの人々のお陰で、今の自分があるのです。先祖供養は、「タタリ」を恐れてするものではなく、今の自分があることへの感謝を表すものです。この感謝のできる人に、幸せが訪れるのです。

樹木に例えると、未来へと伸び伸び育つ「枝葉」は子孫、現在を守って生きる私達は「幹」であると言えます。そしてそれらを、しっかりと支える地盤とも言える「根」。ここにご先祖さまなのです。樹が大きく成長し発展していくためには、根に水や栄養がなければなりませんし、万が一、根が

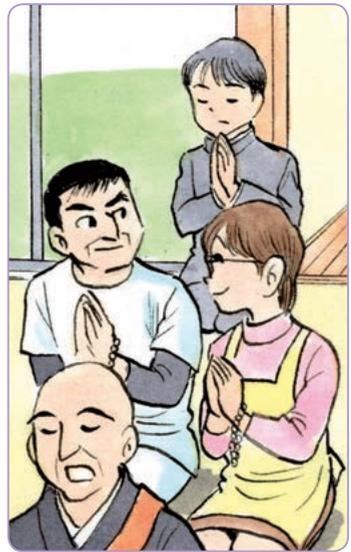


枯れてしまえば樹全体が倒れてしまいかねません。そこで水や栄養となる「功德」をご先祖さまに送る（回向する）ことがとても大切になります。

功德を送るにはどうしたらよいでしょうか。それにはまず、お題目を唱えること、慈悲・至誠・堪忍の三徳を實行し、修養に努めることです。お経を読んだり、写経をさせていただくこともよいでしょう。総じて、自分の身を通じて人を喜ばせ、助けていくことが功德となります。

この功德をご先祖さまに回向すると、ご先祖さまは助けられることになり、大変喜ばれます。そして功德を送った方を助け、守るように働いてくださいます。先祖供養を重ねていけば、樹はやがて大きく成長して、繁栄という果実をもたらすことができます。

先祖供養はご先祖さまのためだけでなく、私達自身にとっても大切な行いである



と、先師は説かれます。なぜなら人を助け喜ばせることは、自分自身に返ってくるからです。功德をご先祖さまに回向すれば、その喜びが返ってきて、自分の罪障（幸せの妨げとなるもの）を消滅することができますからです。罪障が消滅されると、心の曇りが晴れ、良い考えがたくさん出るようになり、必然的に現実の悩みからも解放され、喜びの多い生活を送ることができます。

喜び多い日送りは仏さまの世界（極楽）へとつながってきます。先祖供養は行った人を成仏へと導くのです。

どんな人でも例外なく父、母、そしてご先祖さまがいます。今を生かしていただけるのは本当にありがたいことです。感謝の心を持って、できることでご恩をお返ししたいものです。私達のより良い未来を迎えるためにも先祖供養をしてまいりましょう。



知っているようで知らなかった!?

## 法音寺のこと②

〈 宗教・医療・福祉・感化教育 〉

杉山辰子先生は宗教と医療と福祉および感化教育を一体化した「丸ごとの救済」を通して、人々を法華経信仰へと導きました。このような活動は日本では他に例がありません。その理念は法音寺・昭徳会・日本福祉大学へと脈々と受け継がれています。

たつ（杉山辰子先生）が心に期したのは、人々を救済すること



した。人を助けることにより自分自身が磨かれ、仏教も理解できるようになる」と確信していたからでした。その後、破産や離婚などで八方塞がりになっていた医師（後の二祖・村上斎先生）を教化して行動をともしるようになりました。

二人が最初に診療所を構えたのは、当時医師が一人もいなかった白川村でした。診療を開始すると、たくさんの方が診療所を訪れました。たつは包帯を巻いたり、湿布を取り替えたり、薬を調合したり、斎の助手として働きました。そしてどんな人にも、薬を渡す時に必ず一言付け添えました。

「病気になると体ばかりではなく、心まで病んでしまうものです。なによりもまず、心を直さなくてはいけませんよ。心を良くすれば、体はひとりで良くなります。人を喜ばせ、人のためになる行いをしてくださいね」





貧しさのあまり治療費の支払いが滞ったために診療所に来づらくなった患者がいると、お米を持参して病人を見舞い、時には自分の着物すら置いて帰ることもありました。

一年半後、名古屋に戻った二人が目にしたのは、以前にもまして貧しく哀れな人々でした。『今こそ行動を起こさねば』と、町家に「信天医院」という看板を掲げ、貧しい人々のために医療活動を開始します。医師が斎、看護師兼薬剤師がたつ、雇人は誰もいないささやかなものでした。たつは診察を待つ患者達に法華経の話をして聞かせました。

「病気は過去に作った罪障の結果ですが、その罪障を打ち消す程の善因を作れば、どんな病気でも治ります。たとえ医学的に治療

法がないとされる病気でさえもきつと治ります。それが妙法というものです」  
たつの話は乾いた砂に染み込む水の如く人々の心に吸収されていきま  
した。

また、信天医院のある日の出町は盛り場と背中合わせで、子どもを育  
てるには適した環境とはいえませんでした。幼い頃から親  
の愛情を感じることなく、他人の間を転々とする子ども達  
もたくさんいました。こうした日常を送る中、たつの心に  
は貧民・病人の救済、青少年の感化に加え、家庭・両親に  
恵まれない子ども達の養育・保護への想いも芽生えていっ  
たのです。

### 参考文献



『大乗山法音寺の  
信仰と福祉』



『安立行』(上)





# お寺の本棚



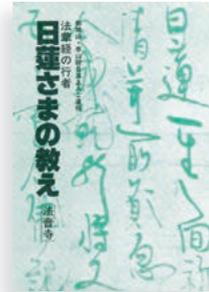
## 法華経について

「法華経」は、くわしくは「妙法蓮華経」といいます。「妙法」とは、正しい教え、「蓮華経」とは、清く、うるわしいお経という意味です。

「法華経」は、全部で二十八品からなっており、お釈迦さまご一代の説法は、このお経の中にすべて言い尽くされているということで、一番大切にされているお経です。

これは、前後十四品ずつにわけて考えることができます。その前半を迹門しやくもんといい、後半を本門ほんもんといいます。本門は、いわゆる悉皆成仏しつがいじやうぶつ——どんな人でも、すべて、いちように仏にならせる——の理念をあらわにしたものです。迹門は、人々をそこへ導いていくための準備の教えです。

このお経は、たくさんのお経の中で最もひろく普及しており、日蓮宗・天台宗はもちろん、その他の宗派でも、このお経を尊んでいる所が多いのです。けれども、「妙法蓮華経」というのは、お経の御名であるだけのものではありません。お経の中に説きあらわされている、絶対の仏の一切の働き、これを、



「妙法蓮華經」というのです。「妙法蓮華經」という仏の力が姿となってあらわれているものが、「教主釈迦牟尼世尊」であり、教主釈迦牟尼世尊の力と働きを「妙法蓮華經」というのであります。それですから、お曼荼羅の真ん中にはお釈迦さまの名を書かずに、「妙法蓮華經」と書かれています。

「妙法蓮華經」というのは、仏さまの力のあらわれた一切を示すのですから、私達ばかりか、永遠に一切の者が、この仏の力の中に包容せられているのだということが、はっきり感じられるのであります。

法華經は、ただこれを読めばよいというものではありません。その中に説かれていることを心に信じ、身に行うことが大切なのです。

日蓮聖人は、法華經がいかに尊いかということをもっとさとられ、この強い自覚の上に立て、その教えを、身を尽くし、思いを尽くして実践されました。日蓮聖人の一言一行は、ことごとく「法華經」の表現でなかったことはありません。そして、「法華經」がどのように尊いものか、その教えを身に行うことがどのようなことを、ご自身で実践されることによって、日本にあまねく知らせ、尊い働きを持つお題目「南無妙法蓮華經」の声を、日本中に広められました。

「法華經の行者・日蓮聖人」、これほど日蓮聖人のご生涯をびったり言い表した言葉はありません。

『法華經の行者 日蓮さまの教え』は御開山泰山院日進上人の御遺稿です。

この本を、もっと詳しく読んでみたい方は、法音寺本山、又は各支院・布教所までお問い合わせください。

# のりのね体験

## 唱題行

名古屋地区 服部 祐子

本山で顕修院日達上人御報恩謝徳の唱題行が平成29年1月18日から始まりました。昔から唱題行に興味がありました。自分一人ではなかなか行うことのできない私にとって、本山での唱題行はとてもありがたく、毎月18日は私用をなるべく入れずに、昼と夜の2回参加させていた。と決めております。

唱題行では、第一声がお上人の大きなお題目で始まり、広い本堂に力強い太鼓の音と参加されている皆さんの声が弾み、勢いを増して一心の唱題が響き渡り、感謝の心が自然と湧いてくるのです。夜の部では、真っ暗の中、本堂のろうそくの灯りだけが浮かび上がり、幻想的な雰囲気の中、皆さんの声がまとまった時にはとても心地良く、温かい不思議な気持ちになります。唱題行は、日々の煩惱の多い生活の中で心がスッキリするひと時であり、一人ではなく、皆さんとともに祈ることのできるありがたい時間です。唱題行の中で、お上人から「お題目を唱え始めのうちは、各個人の心の願い事を叶える祈りでもよいが、段々とその願いの規模を大きく、心の安穩のため、鎮魂のため、知恩報恩のために唱題することで、あまねく報恩をめぐらす功德も付随されて戻ってくる」と教えていただきました。私もこういった心持ちで唱えられるように努めているところです。昔からお題目を身近に感じていた私ですが、そのきっかけは小学3・4年生の頃からでした。肩こりや腹痛がよくあった私を、いつも母がお題目を唱えて擦ってくれていました。母の手は温かく、とても気持ち良いの

で擦ってもらおうちに眠ってしまい、目覚めた時には治っているという不思議さを味わったことからです。母はいつもお題目を唱えている人で、そんな母から最期に言われた言葉が「どんな時でもお題目を離れたらいかんよ。尊いでああ。仏さまは見てござる」というものでした。私はこれまで、実母、義母のお世話、目の不自由な兄の手伝い、夫の事故による後遺症とのつき合い、子や孫の病気等さまざまなことを経験してきました。ただ、身の周りに何か起きる度にお題目を唱えることで心が落ち着き、気づかされることも多く、いつも反省しながら諸々のご供養をさせていただきました。そしてご縁ある方々に支えられて、感謝の心で不思議と乗り越えられてきたように思います。

また、唱題行に参加している法友達のコツコツ精進している姿に刺激を受け、〃どもに御法に照らし合わせながら前向きに精進していきたい〃と書いています。このことで唱題行というありがたいひと時をご縁ある方々と共有して、〃一人でも多く唱題してくださる人をお誘いできたら〃と思うようになってきました。ありがたいことに、孫の一人が来れる時には唱題行に参加してくれるようになり、最初は小さな声でしたが、今では大きな声で唱えてくれるようになってきて、その頑張りが多方面にも活かされていると感じられるようになってきました。また「ばあちゃん、肩や腰を揉んで」と言ってくれる孫もいて、お題目、お経を唱えながら擦っています。「こちらこそありがたい」という心になります。こうした些細なつながりを大切にしていきたいです。

私が母からお題目をつないでもらったように、〃今は私が、子や孫へお題目を唱える姿を見せていく時だ〃と思っており、この役目に感謝しながら、この令和という時代になっても改めて法音寺、三徳の修養に努め、毎月18日の唱題行に参加し続けていきたいと思っております。



ひろば

福祉の



若いお父さん・お母さんのために

# はぐくみ

## 言葉を育むちよつとした工夫



言葉がけをすることで一緒にいることが楽しめるようになります。

発達には個人差があることを忘れてはいけません。これは言葉だけではなく、歩く、走る、ジャンプするなどの身体の発達も一緒です。まずは、子ども今の発達を見守ることが第一です。

子どもが1歳半から2歳ごろになると「うちの子言葉が遅いんです」とセンターに来所する保護者から「言葉の悩み」についてよく相談を受けます。センターには同じ月齢の子とも達が来ているので、自分の子と他の子を比べてしまい、同じ月齢なのによくしゃべる子を見ると不安になってしまう方が多いようです。

子どもの言葉でアドバイスするときに私が重視しているポイントは「大人の言葉を理解しているか?」ということ。 「○○ちゃん」と呼び掛けたときの反応や日常の会話を理解しているかどうかということ。言葉が出ないとしても、「言葉の理解はできているから、もうしばらく見守ってみてはどうでしょうか」と保護者に伝えることが多くあります。

### 言葉を育むちよつとした工夫

①赤ちゃんの動きをまねてみる

赤ちゃんは自分と同じ動きをしてくれるおとなに興味を持ちます。

② 赤ちゃんの出す声や音をまねてみる

赤ちゃんが機嫌が良い時に出す「ブーブー」といった声を真似してあげること、音を出すことを楽しむようになります。

③ 赤ちゃんの気持ちを言葉で言ってみよう

赤ちゃんの気持ちを代弁してみましょう。おむつを替えたら「気持ち良くなつたね」と言ってみよう。

④ 大人が自分の気持ちを口にする

「きれいだね」「ごはんおいしかったね」と自分の気持ちを言葉にあらわす。

⑤ 赤ちゃんの言葉をさりげなく直す。

「くます」と言ったら「えらいね。いただきますって言おうとしたんだね」と赤ちゃんが言いたいことを正しい発音に直してあげましょう。

⑥ 子どもの言葉に少しだけ補足する

車を見て「ブーブー」と言ったら、「大きいブーブーだね。走るのが速いね」と少し補足してあげましょう。

言葉の発達は、まずは親が焦らずに対応することです。普段一緒に過ごす中で、絵本を読んだり歌を歌ったり、言葉かけができる場面を増やすことが大切です。

子ども家庭支援センターさくら 家庭支援専門相談員 水野 真弓

### 健康コラム 『花粉症』

花粉症は特定の時期に起こる季節性のアレルギー性鼻炎です。原因となる植物は人によって異なり、発症時期も変わります。アレルギー対策の基本は「原因となる物質にふれない」ことです。花粉症と診断された場合はもちろん、発症前でも花粉にふれる時間をできるだけ減らすことが予防につながります。日常的にできることを知り、リスクを軽減させてあげたいですね。

#### ● 花粉症対策について

- ・ 外遊時は午前にする
- ・ 外出のときは、つばのついた帽子をかぶる
- ・ 外出後は衣服を払い、うがいを  
する習慣をつける
- ・ 布団や洗濯物を取り込むときはよくほく

幼児期は日常的な予防が大きな役割を担っています。

純粹な心と笑顔にふれるために

# ふれあい

ダウン症ってなに？②

～自分らしく生きていくために～

感受性や社交性の豊かさを活かして画家や演奏家、プロの書家やダンサーになる方など、さまざまな分野で活躍する人が増えています。

ダウン症候群（以下ダウン症）の出生頻度は千人に一人の割合です。日本では一年間に約千百人が生まれており、妊婦の高齢化は進んでいます。出生前診断の普及によって割合は横ばい傾向にあると言われています。

前号に書かれている通りダウン症には特徴があり、得意なこと、苦手なことがあります。また、発達は、運動・知能・言葉・社会性など全般においてゆっくりではありますが、一人ひとりの個性を見極めながら丁寧な対応をすることで、得意な分野の能力をさらに伸ばすことができます。小さな頃から療育やサポートを受けることも大切なポイントです。

人懐っこい性格と言われる一方で、頑固と言われることもあります。これは、場面の切り

おすすめ映画 

「チョコレートドーナツ」

(ダウン症の俳優が出演)

替えが苦手だったり、理解した言葉と伝えたい言葉のギャップ等複合的な理由によるものだと言われています。甘やかされて育てられた結果ではなく、自分で制御することの困難さや生活経験・環境要因の影響もあるため、個人差がかなりあるのです。しかし、支援する上では共通しています。言葉の理解が苦手な方が多いので、身振りや文字・絵などを活用してゆつくり・はっきりとわかりやすく伝えること。得意なことを見極めながら、小さなことでも「できた」ことに気づき、たくさんほめることが大切です。それでもできないことは多くあるかもしれませんが、しかし、どんな人でもできないこと、苦手なことは必ずあります。子どもの頃は、そのできないことに対して優劣をつけられるかもしれませんが、そんな時には、優劣ではなく生まれ持った「違い」を説明してあげてください。

人の価値は能力で決まるものではありません。自分らしく生きることが幸せにつながるのではないのでしょうか。

授産所高浜安立 グループリーダー（生活支援員） 石本 麻美

## ～授産所高浜安立の利用者さん～



②即売会にて  
自分で作ったばかりまるの試食をすすめる利用者さん



①これからお仕事頑張るぞ！

いつまでも穏やかな日々を送るために

# よりそい

認知症予防・改善効果がある回想法

～思い出話に花を咲かせましょう～

皆さんは同窓会に参加していますか？友人と懐かしい話をして  
いると、楽しい気持ちになりますよね。過去の話でも印象に残っ  
ていることはよく覚えていてるものです。実は認知症の方も同じで、  
認知症になると物忘れというイメージがありますが、ご自身の若  
い頃の記憶は比較的覚えていいることが多いと言われています。

## ◆回想法を活かして閉じこもり高齢者を支援

回想法は過去の懐かしい思い出を語り合ったり、誰かに話すことで脳が  
刺激され、精神状態を安定させる効果があります。特に認知症高齢者は思  
い出を回想することで自分の人生の価値を再発見し、当時の記憶がよみが



①「昭和で元気になる会」で地域の高齢者と懐かしい紙芝居をしました



②「昭和で元気になる会」で地域の高齢者と  
お釜などを使って回想法を行っている様子

えって情動が活性化することが期待されています。コミュニケーションをとる行為が記憶を維持し、認知症の進行を遅らせることにつながります。その結果、孤独感や不安を減少させ、意欲を向上させることができるとされています。こうした回想法の有効性は国立長寿医療研究センターで検証され、回想法を実行した人は、やらなかった人に比べて認知機能が改善したという結果も出ています。

愛知県高浜市の特別養護老人ホーム高浜安立荘では、施設入所者に実施しているほか、地域でも閉じこもり高齢者対策として回想法を展開しています。地域に出向く取り組みとして平成25年に、地域の閉じこもり高齢者の介護予防や認知症予防をめざす市民団体「昭和で元気になる会」を設立しました。市内に出向き、多くの高齢者

に回想法を体験してもらったことから取り組みはじめ、平成28年からは閉じこもり高齢者宅を訪問して回想法を実施しています。ある高齢者は3カ月の訪問回想法により、今まで日課にしていた外出を再開したという事例もありました。この回想法を通して高齢者が生きがいを感じ、元気になった姿を見ることで大きな効果を実感でき、介護職員や市民メンバーもやりがいを感じられるものとなっています。

特別養護老人ホーム 高浜安立荘 グループリーダー（介護員） 三久 将弘

## 養護老人ホーム高浜安立デイサービスセンターの挑戦



写真提供・昭徳会



養護老人ホーム高浜安立デイサービスセンター

### ～笑顔が戻った利用者でホールがいっぱい～

高浜安立デイサービスセンターは、平成27年から利用者が減り始め、ひどいときは、利用者や職員の数人が変わらないような日もありました。

ある利用者から、「あんな人気のないところに行ってるの？」とバカにされた…と聞き、職員からも、「このまま潰れそう…」という声を聞きましました。いつの間にか私達のデイは、皆を不安にさせてしまっていたのです。

原因は私達職員にありました。自分達を見返すと、決められた仕事はするものの、「こうしたら利用者さんにもっと喜んでもらえる」という日々の改善、「仲間のために」というチームワークなど、相手を想う気持ちが欠けているという問題が見えてきました。再び笑顔と活気があふれるデイサービスにしたい！という想いを持ち、職員一人ひとりが自分のできることに向き合いました。まず、意識して行ったのは利用者や職員との日

々のコミュニケーションです。特に朝の挨拶は安心感を持ってもらえるように、帰りの挨拶は「明日もまた来たい！」と思ってもらえるように心掛けました。挨拶や笑顔というのは相手に伝わると返ってくるものです。毎日の積み重ねで、利用者、職員とも笑顔が大きくなっていました。

次に、月に一度、職員同士が膝をつき合わせ、利用者やサービス内容について話し合う機会を設けました。現場の各職員の意見を管理層に伝え、自分の意見が業務に反映されることで、職員の仕事への意識や責任感が変わるきっかけになりました。

利用者への対応については、利用者が過ごすホールに「ホール担当」という役割の職員を配置しました。職員の個性や能力を考えた上で業務分担を行い、特に「ホール担当」には利用者をよく理解し、困っている方がいれば即座に対応できる職

員を配置することで、「目配り」「気配り」「心配り」の徹底をめざしました。

次第に職員は、利用者が困っていることはないかと関心を持ち、声のかけ方一つにも変化がみられるようになってきました。利用者が困っていることを解決できると、職員も自信をつけ、また力が湧いてきます。ついに利用者から「ここは職員がいつも親身になってくれる」と言ってもらえるようになりました。

現在、利用者数は平成29年と比べて倍まで増え、ホールはいっぱいです。

一時は運営が危ぶまれた高浜安立デイサービスセンターに笑顔が戻ってきました。介護が必要で悩みを抱える利用者、そのご家族の支えとなれるように、謙虚さを忘れず精進してまいります。

養護老人ホーム高浜安立デイサービスセンター

グループリーダー（生活相談員） 伊藤 展之

昭徳会

▶ YouTube  
動画配信  
開始!!

昨年9月に開催した「World of Welfare」の  
イベントの様子を、YouTubeにアップしました！

昭徳会の福祉総合フェスタ「World of Welfare」は、ボランティアで参加された職員や  
内定者、インターンシップ参加学生と力を合わせて  
創り上げたイベントです。

昨今、福祉業界は社会からのニーズが高いと言  
われていますが、福祉・保育にまつわる報道は悪  
いことばかり…。

福祉を志している学生、地域の方、家族や友達  
に福祉業界で働く職員のやりがいや仕事の魅力  
を伝えたい。そんな思いを形にしようと本イベン



トを企画し、動画配信もスタートさせました。

福祉はどなたにとっても身近な存在です。

保育園から高齢者施設まで運営している昭徳会だからこそ、現場職員のやりがい、取り組みをお伝えし、利用者さんの笑顔を広げていくことができると思っています！

これから、YouTubeというツールを使用して、昭徳会全体で福祉の魅力や私たちの活動を発信していきます！

こちらのQRコードから  
まずはアクセス！



チャンネル登録  
お願いします！

ぜひ動画で昭徳会の活動を  
知ってください♪



# さらなる高みをめざして

## 〜日本福祉大学付属高校吹奏楽部〜



写真提供・日本福祉大学付属高校

「愛知県代表 日本福祉大学付属高等学校！」会場に響き渡る生徒達の歓声。2019年7月末、初めて出場した「中部日本吹奏楽コンクール愛知県大会」にて金賞を受賞するとともに、10月に浜松で開催される本大会への出場が決まった瞬間でした。チャレンジした自由曲は西村朗作曲「秘儀Ⅳ（行進）」。「楽曲はひたひたと始まり、次第に速度をあげて高まって、最後は虚空に炸裂消滅する幻想のマーチ。一年生を中心とする、歩み始めたばかりの新生吹奏楽部には極めてむずかしい楽曲でした。

彼らが目覚ましい成長を遂げ始めたのは1学期期末試験終了後、今年度の勝負の一つに据えていた愛知県吹奏楽コンクール知多地区大会がいよいよ間近に迫ってきた頃のことでした。

「金賞を受賞する！そして県大会に出場する！」

これが吹奏楽部の到達すべき第一歩でした。その地区大会で見事、金賞を受賞し、県大会に出場を決めた生徒達。

「たった26人の小編成の楽団。でも、大編成に負けない、迫力のある演奏をするんだ！」

彼らは自分達の演奏に自信を得るとともに、





指導者・楫野先生への信頼をさらに強くしていきました。「先生と仲間を信頼して歩んで行こう」

彼らの顔が高く上がり、前を向いた大会でした。

2018年度に本校吹奏楽部の顧問として楫野克彦先生をお迎えして、二年目の大躍進。楫野先生は、名古屋市内の中学校の指導者として、数々のコンクール・コンテストで実績をあげられた指導者として大変有名です。他にもアメリカでの招聘演奏、皇太子ご夫妻ご臨席のもとで式典演奏指揮などの経験とともに、コンクールやコンテストの審査員、NHK番組での吹奏楽演奏に関する指導や指導教材の出版など、多岐にわたる場面で活躍されてきました。

楫野先生の指導方針は極めて明瞭です。中途半端な妥協はしない。正しい音程で、徹底的に音が合うまで練習します。朝から夕方までの濃密な練習の中で、おそらく生徒達はこっそりと涙を流すこともあったのではないのでしょうか。それは厳しいことへの反発ではなく、理想の音が出せない自分への悔

しさでした。この悔しさをバネに、生徒達は楫野先生の指導にぐらいついていきました。

「登山中の苦しさではなく、頂上の景色（全国大会で演奏する自分の姿）をイメージしよう」

楫野先生の言葉が胸に、生徒達は基本の練習に熱心に取り組んできました。

「音楽の演奏は聴いている人がおもしろくなければいけない」

生徒達の中に演奏の質にこだわる空気が生まれてきました。その結果が中部日本吹奏楽コンクール本大会への出場につながったのです。

毎朝、早い時には7時半に朝練が始まります。昼放課「音楽室の鍵を貸してください」の声。生徒達は少しの合間も無駄にせず努力しています。まもなく新入生を迎えます。新しい仲間を意気高く迎えるために、アンサンブルコンテスト、ソロコンテストの金賞をめざし、今日も生徒達の練習は続きます。

日本福祉大学付属高校 教頭・吹奏楽部顧問 山口喜久枝





幸せの種まき 感謝と親切

「仏に成る」とは、生きている今、  
仏さまと同じような広い心になる  
ことです。

「ありがたい。生きていることがうれしい」という  
広い心が、現世を生きる仏の心です

大乗山 法音寺



編集後記

新年祝祷会当日、山首上人さまは参詣された方々に「日常におけるすべてのことが悟りの種。人生は修養のための道場です。修養とは決心の継続です」とご教示されました。今月の支院だよりの記事には新年祝祷会に参詣された多くの方々から山首上人さまのこのお言葉に胸を打たれたことが綴られています。

お寺に参詣される方にとってのお土産は「教化」と「お徳」です。お寺という神聖な場所に来て、ご法話にふれ、静かに日々を反省する。いただいた「教化」をしっかりと心におさめ、くじけそうになった時には再びその「教化」を思い出して自らを修正する。「教化」はまさに心を健康にするための処方箋です。

また、法音寺には先師の時代から人助けによって積まれた功德がたくさんあります。仏さまの前で三徳実行をお誓いすると、「お徳」という心の万能薬をいただくことができるのです。参詣することのできた「教化」を心から離さず、「お徳」を減らさないようにしたいものです。

# やく た 役に立ちたい

竹中 淳







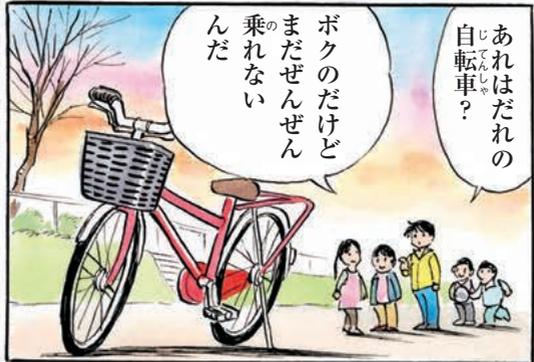


わたしも  
わたしも！

こんど  
今度ボク！



じゃあ明日から  
自転車乗る  
練習しようか



ボクのだけど  
まだせんぜん  
乗れない  
んだ

あれはだれの  
自転車？



さあもう  
帰ろうか



さようなら

じゃあな



よかったネ  
アツちゃん

ほんとう  
本当!!  
教えてくれるの？  
うれしいなあ

ほうかご  
放課後



やくそく  
約束があるんだ

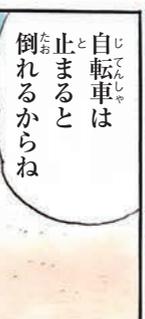
蓮  
そんなに  
あわてて  
どうした  
んだ？



蓮くん小さい子の  
めんどろ見  
いいもんね

うちの  
町内の  
子達よ

最近つきあい  
悪いと思ったら  
一年生と  
遊んでた  
のか…



手をはなすよ

こいで！  
少しスピード  
出そうか

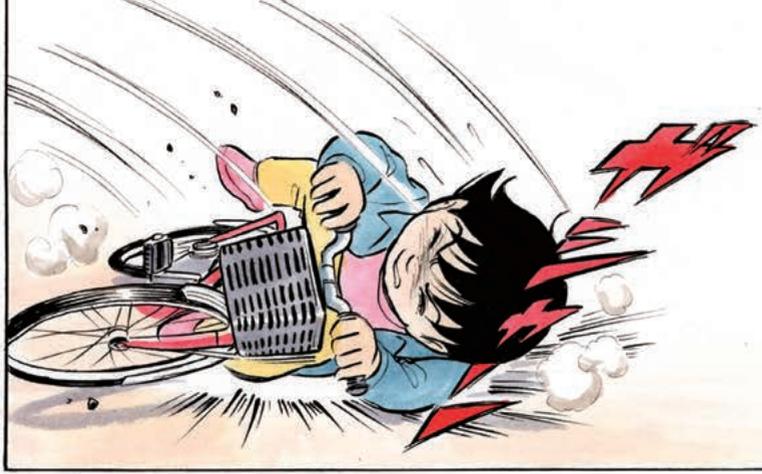
自転車は  
止まると  
倒れるからね



こいで  
こいで！

やったあ

アツちゃん  
すごい！  
乗れてるよ







おしまい

# 法音寺物語

社会福祉という言葉がなかった時代…  
人々を本当の幸せにする仏教の精神で  
社会的弱者を救済する人達がありました。



貧困にあえぐ人達に食料や医療を施し、  
差別を受けたハンセン病を患った人々に  
寄り添い、様々な事情で親をなくした  
子ども達を養育し、障がいを持つ人々に  
生きる希望を与えてきました。



お寺になったのは戦後(昭和22年)のこと。  
初代住職・鈴木修学上人は、福祉施設を  
運営する中で、本当に人々を救済するには  
“専門的知識を身につけた人材が必要”と考え、  
日本初となる社会福祉教育専門の4年制大学・  
日本福祉大学を開設しました。



その後、“仏さまの教えを実行し、困っている人達を  
救済しよう”という理念に共鳴する人達が各地に  
増え、全国に40の支院・布教所が設置されました。  
多くの心ある人達の善意に支えられて、現在では、  
高齢・障がい・児童の19福祉施設が運営され、  
大学では多くの学生が社会福祉を学んでいます。





# 知恩報恩

「ありがとう」と言う私から  
「ありがとう」と言われる私に

写真・法音寺大本堂  
《山首上人の大修行御成満奉告法要の砌》

## 日蓮宗大乘山 法音寺

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135  
https://www.houonji.com FAX.052-831-9801



講話日

毎月7日・17日・27日  
午後1時30分

ホームページにて月刊法音を掲載しています

### SNSでつながる法音寺

法音寺公式  
**facebook**で

毎朝7時

『一日一言』  
配信中!!

こちらの  
QRコードから  
ご覧いただけます。



毎週火曜日  
**法音寺メールマガジン**  
配信中!!

山首上人のみ教えや毎月の予定、  
人にやさしく生きていくための  
コツなどを配信します。

こちらのQRコードから  
メールマガジン登録フォームを  
ご覧いただけます。



**YouTube**にて  
**法音寺チャンネル**  
開設中!!

[https://www.youtube.com/  
user/houonjimovie](https://www.youtube.com/user/houonjimovie)

こちらのQRコードから  
法音寺紹介動画を  
ご覧いただけます。



詳しくはホームページ、またはYouTubeサイトで

法音寺

検索

### 法音寺の社会福祉・教育事業

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

#### 社会福祉法人 昭徳会

- 児童養護施設
- 障がい児入所施設
- 障がい者支援施設
- 特別養護老人ホーム
- 障がい福祉サービス事業
- 養護老人ホーム
- 軽費老人ホーム
- 保育所
- 軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)
- 自立援助ホーム

法人本部

〒466-0832 愛知県名古屋市長和区駒方町4-10  
TEL (052) 831-5171  
<http://www.syoutokukai.or.jp>



我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

#### 学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学付属高等学校

法人本部

〒470-3295  
愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6  
TEL (0569) 87-2211  
<https://www.n-fukushi.ac.jp>

